

ラオス人民民主共和国について

ラオスは本州とほぼ同じ国土面積を持つ、東南アジアの中では唯一の内陸国です。

人口は約765万人（2024年ラオス統計局）で、25歳未満の人口が全体の約50%を占め、労働人口（15歳以上）は約380万人と若い人口構成となっています。また、近隣国であるタイ、ベトナム、カンボジア等と比べ労賃が安く、比較的温かな人材が多いというのがラオス人材の最大の魅力といえます。

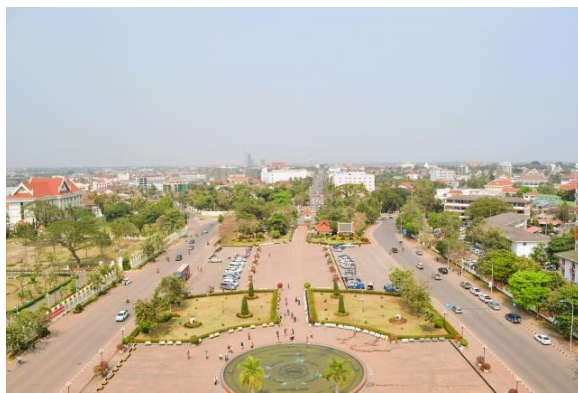
経済を主に水力発電と天然資源の輸出を進めているラオスは、さらなる発展を目指して中小企業や産業人材の育成に力を入れています。2024年度の実質GDP成長率は、4%を記録しました。

「ラオス日本人材開発センター（LJI）」では、グローバルビジネス経験を持つ日本人講師によって国際的な視野と優れた経営感覚を持つ経営人材を育成する「経営塾」やラオス産業界の将来のけん引役となる優秀なビジネス人材を輩出することを目的とした「MBAプログラム」等のビジネスコースを提供しており、累計受講者数は約2万人に達しています。

現在ラオスには100を超える日系企業が進出しており、今後も多くの企業が進出していくことが期待されています。



【過去のビジネス交流会の様子】



【首都：ヴィエンチャンの街並み】



【タート・ルアン】



【クアンシーの滝】